

みなさまのお声



以前、総監部の対応がよくなく、自衛隊に対してよいイメージはなかったが、最近
は電話対応も改善され、契約課の事務室もすっきりと明るくなった。



ご意見ありがとうございます。我々の諸活動は、みなさまのご理解なくしては成り
立ちません。引き続き、行政サービスの向上に努めてまいりますので、今後ともご
理解、ご協力をお願いいたします。



一般競争で参加しましたが、落札価格が低すぎるのではないのでしょうか。



いわゆる「安かろう悪かろう」につながる状況は回避しなければなりません
。引き続き適正な価格で応札いただけるよう努めてまいります。市場価
格の参考とするため、意見価格を募集しておりますので、ご意見をお寄せ
いただければ幸いです。

みなさまのお声



入門等の規制等がわずらわしい。



入門や立入に関する諸手続きが煩雑であり、みなさまにはご迷惑をおかけしております。大変恐縮ですが、組織上の特性としてご理解いただければ幸いです。



納入時間の規制等がわずらわしい。



艦艇部隊などに対する補給物資や隊員の諸活動にかかる役務の調達などは、部隊の行動により、みなさまにご迷惑をおかけすることがあるかと思えます。部隊の運用上やむを得ないものでありますので、理解いただきますようお願いいたします。



中小企業でも参加できるのか。(価格競争では大手企業が有利では。)



あらゆる業種の事業者に参加いただけるような調達を発注しております。高額な調達は一般競争で参加いただけますし、少額な調達には中小企業専門のオープンカウンター方式での参加も可能です。ぜひ、「総監部調達情報」又は「オープンカウンター要求件名リスト」をご確認ください。

みなさまのお声(オープンカウンター関連)



受注したい案件の情報が、ネット上の「要求件名リスト」からすぐ消されてしまうのですが。



従前、少額の随意契約によることができるとされるような調達は、指名競争によって短期間で調達していました。これを、あえて公募によって、より多くの受注者を募る方法としたものですので、公募する期間の標準を10日間としています。(時期によっては5日間というものもあります。)



同等品の申請をしたいのですが。



一般競争入札と同じく、同等品申請用紙をFAX等で提出していただくことになります。この際、申請する品物のカタログを添付していただきます。



期限を理由に同等品申請を断られました。



調達要求案件を公募しているのは、5日～10日と短期間になっています。同等品として承認するため、審査をいたしますが、この時間がとれなくなる締切日直前の申請については、ご遠慮いただいております。

みなさまのお声（オープンカウンター関連）



同等品の申請用紙はどこにありますか。



オープンカウンターの「要求件名リスト」があるホームページ上からダウンロードできます。また、総監部契約課のカウンターでも受領できます。



仕様書にある品物と同一のものであっても、カタログによっては品番が異なるのですが、その場合でも、同等品申請書の提出は必要ですか。



必要となります。官側の承認を受けたもので見積書を提出していただかない場合、せっかく投函いただいた見積書そのものが無効になってしまいます。



入札結果を教えてくださいませんか。



公表義務がない少額の調達案件ですので、競争性確保の観点からも、特定の事業者に公表することはいたしておりません。

みなさまのお声（オープンカウンター関連）

受注した案件の仕様書をもらうのには、どうすればよいのですか。

原則、総監部契約課のカウンターもしくはFAXになります。
受領が困難な場合はご相談ください。

見積書の郵送は可能ですか。

可能ですが、締切日の16時45分までに総監部契約課へ届くことが条件となります。
締切日には十分お気をつけください。

仕様書の内容でわからない点があるのですが。

不明な点があるまま見積書を提出されますと、受注金額等に齟齬がでるなどして問題となりますので、不明な点があれば必ず総監部契約課にお問い合わせください。



みなさまのお声（オープンカウンター関連）

参加資格が「九州・沖縄」地区となっているのはなぜですか。



もともと少額の随意契約によって調達していた要求案件ですので、受注いただいていたのも、ほとんどが佐世保市内とその周辺、又は長崎県内の企業のみなさまでした。よって、その実績に合わせたものとしています。

なぜ、参加資格の等級が「C」「D」となっているのですか。



オープンカウンター方式による調達要求案件は、少額の随意契約によることができるとされるような小規模なものがほとんどです。したがって、中小企業のみなさまに受注いただけるように等級を設定しています。「A」「B」の等級をお持ちの企業のみなさまには、ぜひ一般競争などへ参加いただければ幸いです。

最新の市場状況を反映した予定価格になっていますか。



オープンカウンター方式では、基本的に調達前の参考見積りを徴取せず、市場価格などの調査に基づき、予定価格を設定しています。もし、価格や市場の状況などのご意見、ご提案がありましたら、「意見価格」等の聴取にご協力ください。細部については、同じホームページ上の「意見価格」等の聴取に関する資料をご覧ください。